

化学療法プロトコール

申請日： 令和 5年5月10日 申請医師： 箱崎 将規
 診療科： 外科 癌腫： 膵臓がん
 実施区分： 入外共通

管理番号	C050014	レジメン名： GEM+CDDP療法
1コース期間	3週	総コース数

備考：
 ・ゲムシタビンの開始直後の血管痛に注意する。もし、訴えがあった場合には温めるなど試みる。
 ・ゲムシタビンの投与時間は30分で。・進行・再発胆道癌に用いる。
 ・CDDP: 腎障害時の投与変更例Ccr 60~46(25%減量) 45~31(50%減量) 30≧(使用中止)

番号	薬剤名	基準投与量	投与量上限	規格	投与方法	投与スケジュール(day1等)
1	シスプラチン	25 mg/m ²		自動	点滴	day1, day8
2	ゲムシタビン	1000 mg/m ²		自動	点滴	day1, day8

備考：

実施内容

実施内容	処方
day1 処方 <内服> 臨時 <4mg> テカトロン錠4mg 2錠 朝1錠、昼1錠 ★化学療法翌日より服用 朝 昼 食後30分 3日 注射 <1> 点滴 セイヨク(生食) 【100mL】 ●● 1瓶 ★プライミング・ウォッシュアウト用 <2> 点滴 セイヨク(生食) 《500mL》 1袋 ☆2時間で点滴 <3> 点滴 パロセトロン点滴静注パック0.75mg/50mL「タイネ」 1袋 アロリス点滴静注235mg/10mL 1瓶 【H】 【6.6mg】 テキサト注射液 6.6mg/2mL 1瓶 【H】 テキサト注射液 3.3mg/1mL 1A ☆30分で点滴 <4> 点滴 ゲムシタビン 1000 mg/m ² セイヨク(生食) 【100mL】 ●● 1瓶 ☆30分で点滴 <5> 点滴 硫酸Mg補正液2.46g/20mL 0.4管 セイヨク(生食) 《500mL》 1袋 ☆2時間で点滴 <6> 点滴 フロセド注20mg「NIG」(ラジックス) 1A セイヨク(生食) <50mL>◆ 1瓶 ☆15分で点滴 <7> 点滴 シスプラチン 25 mg/m ² セイヨク(生食) 《500mL》 1袋 ☆2時間で点滴 ★全量500mLに調製：シスプラチン使用量分の生食を抜去 <8> 点滴 セイヨク(生食) 《500mL》 1袋 ☆2時間で点滴 <9> 点滴 セイヨク(生食) 《500mL》 1袋 ☆2時間で点滴 予約 施設予約 外科 時間指定なし 化学療法 外来化学療法 day8	処方 <内服> 臨時 <4mg> テカトロン錠4mg 2錠 朝1錠、昼1錠 ★化学療法翌日より服用 朝 昼 食後30分 3日 注射 <1> 点滴 セイヨク(生食) 【100mL】 ●● 1瓶 ★プライミング・ウォッシュアウト用 <2> 点滴 セイヨク(生食) 《500mL》 1袋 ☆2時間で点滴 <3> 点滴 パロセトロン点滴静注パック0.75mg/50mL「タイネ」 1袋 アロリス点滴静注235mg/10mL 1瓶 【H】 【6.6mg】 テキサト注射液 6.6mg/2mL 1瓶 【H】 テキサト注射液 3.3mg/1mL 1A ☆30分で点滴 <4> 点滴 ゲムシタビン 1000 mg/m ² セイヨク(生食) 【100mL】 ●● 1瓶 ☆30分で点滴 <5> 点滴 硫酸Mg補正液2.46g/20mL 0.4管 セイヨク(生食) 《500mL》 1袋 ☆2時間で点滴 <6> 点滴 フロセド注20mg「NIG」(ラジックス) 1A セイヨク(生食) <50mL>◆ 1瓶 ☆15分で点滴 <7> 点滴 シスプラチン 25 mg/m ² セイヨク(生食) 《500mL》 1袋 ☆2時間で点滴 ★全量500mLに調製：シスプラチン使用量分の生食を抜去 <8> 点滴 セイヨク(生食) 《500mL》 1袋 ☆2時間で点滴 <9> 点滴 セイヨク(生食) 《500mL》 1袋 ☆2時間で点滴 予約 施設予約 外科 時間指定なし 化学療法 外来化学療法